

科目シラバス 2024年度

--

■科目基本情報

科目名	演劇演習 I	科目コード	B800
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習
担当教員	大橋正幸		
教員の実務経験	有：実務経験のある教員による授業科目	実務経験職種	俳優、ナレーター、声優、脚本/演出 等
職業実践専門課程		連携企業等	
備考	「全国演劇教育研究集会（前期）」「指導者養成セミナー（後期）」への参加を以て、総合的に査定する		

■科目詳細情報

授業概要	演劇創作に於ける様々な課程を通じて演技をはじめ表現に由来する方法論を幅広く追求する。「成果発表」に向け実践的表現法を学び 台本の読解を通して、共同創作の理念を学ぶ。											
到達目標	表現に不可欠なメイキング～コンプリートのセオリーを通じて、協調性/積極性 等 現場仕様の技能を習得する。											
授業方法	講義、視聴、演習、レポート 等											
実践的教育の内容	担当教員（大橋）：大学で演劇を専攻、職業劇団所属～芸能事務所所属を経て学校法人勤務を約20年間継続し現在に至る。● 理論～実践の両面から多角的に指導を施し 初級～応用へと着実にステップアップを図る。（※テキストは現場仕様～オリジナル迄 多岐に亘る）											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	50%	課題評価	0%	平常評価	50%	合計	100%
	①科目別出席率：50% ②期末「実技査定」各項目（創作力/感情力/身体力/台詞力/人間力）各10点の合計点：50% 以上 ∴①+②=成績評点											
授業外における学修	「全国演劇教育研究集会（前期）」「指導者養成セミナー（後期）」準備～開催日（年間：7日間～） ●（一社）日本演劇教育連盟/地元教育機関連携＝産×学×学連携											
教科書・教材	・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち』構成/脚本：G・アリー×大橋正幸 ・「新明解 日本語アクセント辞典」三省堂出版社 ・その他担当教員がオリジナルに都度作成～配布											
参考文献・資料	新潮文庫戯曲（原作：W・シェイクスピア/訳：福田恆存）ほか											
履修上の留意点	①言語表現×身体表現＝演技…理解と実践 ②状況設定の把握と体現											
授業計画	第1週	・「演劇（舞台演技）概要」について（第1回目） ・“演じる” “表現する” という概念を理論/実践の両面から理解する。（※テキスト①）										
	第2週	・「演劇（舞台演技）概要」について（第2回目） ・“演じる” “表現する” という概念を理論/実践の両面から理解する。（※テキスト②）										
	第3週	・「ウォーミングアップメニュー」① ・発声・滑舌（第1回）；新聞読み/外郎売/アニメ台詞（一文抜粋）×10										
	第4週	・「ウォーミングアップメニュー」① ・発声・滑舌（第2回）；新聞読み/外郎売/アニメ台詞（一文抜粋）×10										
	第5週	・「ウォーミングアップメニュー」① ・発声・滑舌（第3回）；新聞読み/外郎売/アニメ台詞（一文抜粋）×10										
	第6週	・「ウォーミングアップメニュー」② 「シアターゲーム」（個別用数種類）習得										
	第7週	・「ウォーミングアップメニュー」② 「シアターゲーム」（個別用数種類）習得										
	第8週	・「ウォーミングアップメニュー」③ 「シタルチューニング」の理解と実践										
	第9週	・「ウォーミングアップメニュー」③ 「シタルチューニング」の理解と実践										
	第10週	・2.5次元演劇の理解と実践 ・『舞台版イナズマイレブン』台本テキスト ● キャラクター描写（第1回目）										
	第11週	・2.5次元演劇の理解と実践 ・『舞台版イナズマイレブン』台本テキスト ● キャラクター描写（第2回目）										
	第12週	・2.5次元演劇の理解と実践 ・『舞台版イナズマイレブン』台本テキスト ● キャラクター描写（第3回目）										
	第13週	・短編台本①：アドリブ編（第4回目） ・「90秒ホラー」テキストを通じて” short story×グループワーク” の履修										
	第14週	・短編台本①：アドリブ編（第4回目） ・「90秒ホラー」テキストを通じて” short story×グループワーク” の履修										
	第15週	・短編台本①：アドリブ編（第2回目） ・“50%＝「指定台本」/50%＝「アドリブ演技」” の履修										
	第16週	・短編台本①：アドリブ編（第2回目） ・“50%＝「指定台本」/51%＝「アドリブ演技」” の履修										
	第17週	前期査定：感性/語感/履修態度等を中心に伸びしろを見て採点する。										

授業計画	第18週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❶ 作品創作『THEシェイクスピア』（第1回） ・課題テキスト（台本）音読 ～ 配役希望アンケート回収
	第19週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❷ 作品創作『THEシェイクスピア』（第2回） ・配役オーディション～発表
	第20週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❸ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第3回）」 ・課題テキスト（台本）読合せ①
	第21週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❹ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第4回）」 ・課題テキスト（台本）読合せ②
	第22週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❺ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第5回）」 ・課題テキスト（台本）読合せ③
	第23週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❻ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第6回）」 ・課題テキスト（台本）読合せ④
	第24週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❼ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第7回）」 ・課題テキスト（台本）読合せ⑤
	第25週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❽ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第8回）」 ・課題テキスト（台本）ブロッキング（シーン作り）①
	第26週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❾ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第9回）」 ・課題テキスト（台本）ブロッキング（シーン作り）②
	第27週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ❿ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第10回）」 ・課題テキスト（台本）ブロッキング（シーン作り）③
	第28週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ⓫ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第11回）」 ・課題テキスト（台本）ブロッキング（シーン作り）④
	第29週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ⓬ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第12回）」 ・課題テキスト（台本）ブロッキング（シーン作り）⑤
	第30週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ⓭ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第13回）」 ・課題テキスト（台本）通し稽古（※完ランスルー）
	第31週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ⓮ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第14回）」 ・スタッフ（舞台/会場作り）研修
	第32週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ⓯ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第15回）」 ・ゲネプロ研修
	第33週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ⓰ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第16回）」 ・本番上演
	第34週	<ul style="list-style-type: none"> ・「内覧会」上演劇 ⓱ 「作品創作『THEシェイクスピア』（第17回）」 ・「全劇研」指導者研修